

●おやま囃子●

<p>えんそうする ちいき</p>	<p>けんせんぼく かくのだてまち 秋田県仙北市角館町</p>	<p>えんそうする お祭り</p>	<p>角館のお祭り</p>
<p>お祭りの とくちょう</p>	<p>お祭りについて</p> <p>◇ 毎年9月7日～9日に、角館町にある成就院薬師堂と角館神明社で行われるお祭りです。</p> <p>◇ ちいきの人たちが、おだやかにすごすことができることをねがって行われてきたお祭りです。</p> <p>ヤマについて</p> <p>◇ 角館のお祭りでは、だしのことを「ヤマ」といい、18台のヤマが町を回ります。</p> <p>◇ ヤマの前方はぶたいになっており、後方には大きな人形などがかざられています。</p> <p>◇ お祭りのクライマックスでは、ヤマどうしをぶつけ合う「やまぶっつけ」が行われます。</p>		
<p>祭りばやしの とくちょう</p>	<p>使われる楽器について</p> <p>◇ 使われる楽器は、ふえ(しのふえ)、大だいこ(<small>おお</small>長胴だいこ)、小だいこ(<small>こ</small>しめだいこ)、つづみ、しゃみせん、かねです。</p> <p>◇ それぞれの楽器を1人ずつでえんそうします。</p> <p>おどりについて</p> <p>◇ ヤマにあるぶたいでは、10さい～20さいぐらいの2人の女の人が「手おどり」をおどります。</p> <p>囃子のしゅるいについて</p> <p>◇ ヤマがうごいているときにえんそうする「囃子」と、ヤマを止めておどりに合わせてえんそうする「おどりの曲」があります。</p> <p>◇ 囃子には、神社へのさんばいなど、目的地にむかうときにえんそうする「上り山囃子」、目的地からもどるときにえんそうする「道中囃子(下り山囃子)」、やまぶっつけのときにえんそうする「神楽囃子(ぶっつけ囃子)」などがあります。</p> <p>◇ おどりの曲には、神社におどりをほうのうするときなどにえんそうする「拳囃子」と「二本竹」、町内のふんいきをもり上げるときにえんそうする「秋田おぼこ」「秋田音頭」などがあります。</p>		